

KIBICHUO TOWN“ NEW WAVE ”

吉備中央町で起こっている新しい動きを、少しだけご紹介します。



1 KIBI CHUO MARCHE

地域おこし協力隊の発想から生まれた、2ヶ月に1度開催されるマルシェ。新鮮な野菜から手作り小物まで、吉備中央町で生まれる手作りのものとその作り手に出会えるイベントです。

住所：岡山県加賀郡吉備中央町吉川4860-6(吉備高原都市内きびプラザ正面入り口駐車場)
開催日：奇数月(1月、3月、5月、7月、9月、11月)の第2日曜日
時間：8:00～12:00(変動あり)

2 アラビアータ・マンマ

地元産の野菜やジビエをふんだんに使い、米粉の生パスタと薪窯で焼き上げるピッツァを提供するイタリアン。いろんな人たちが交錯するお店にとの思いから、2015年8月にオープンしました。

住所：岡山県加賀郡吉備中央町下加茂1074-4
TEL:0867-34-9033
営業：11:00～15:00、18:00～20:00(夜営業の日・水・土曜は要予約)、月曜・火曜休
Pあり



道の駅

自然の豊かな吉備中央町には特産品も多数あります。



かもがわ円城

住所：岡山県加賀郡吉備中央町上田西2325-1
TEL:0867-34-1717
営業：8:30～17:00
休業日：12/30の午後～1/5
アクセス：岡山自動車道賀陽IC/車約25分



道の駅かよう

住所：岡山県加賀郡吉備中央町北1974
TEL:0866-55-6008
営業：9:00～18:00
アクセス：岡山自動車道賀陽IC/車約3分



[加茂大祭] -Kamo taisai-

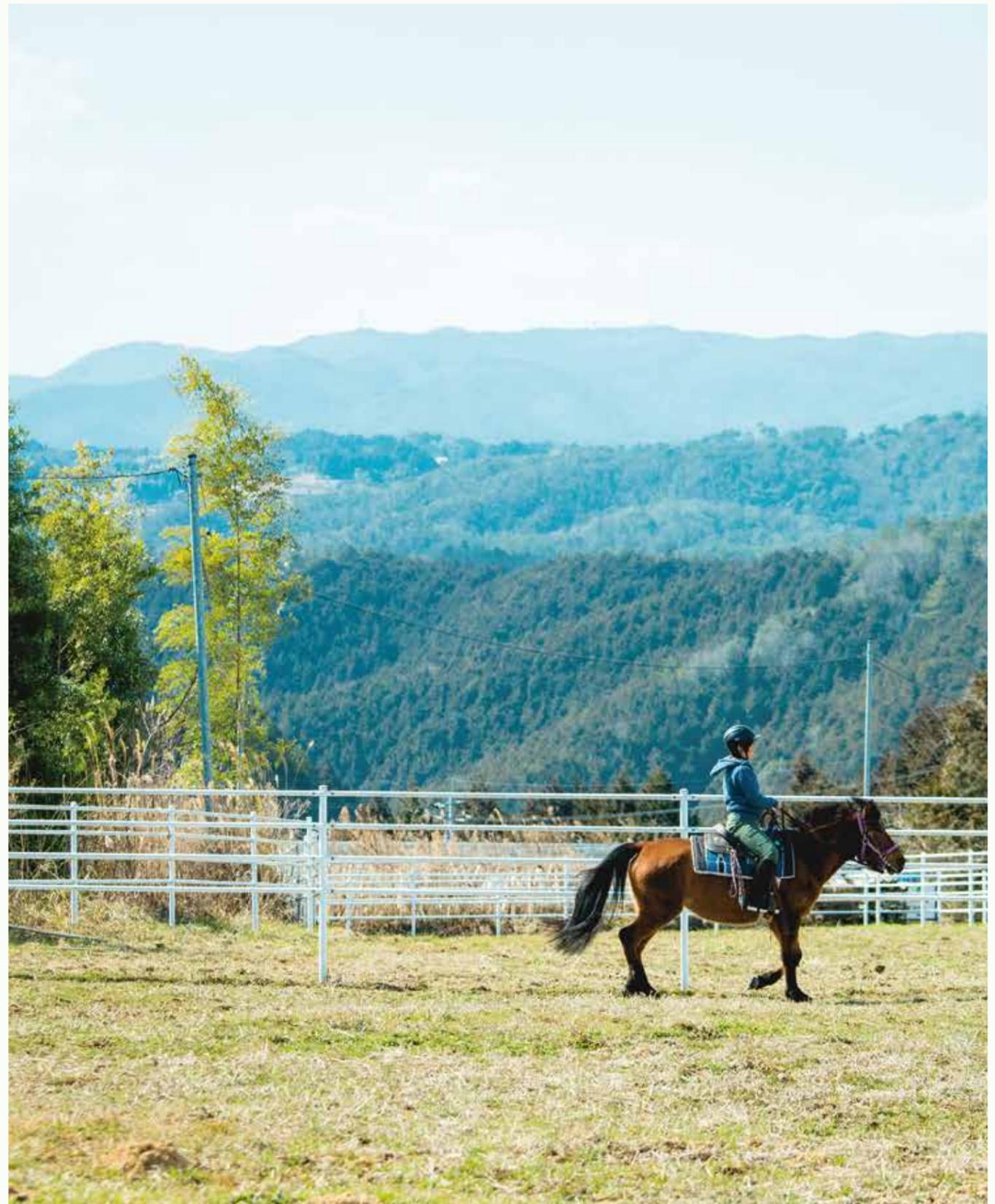
950年の伝統を誇るこの祭りは、寄宮祭りという珍しい形で、町内の鴨神社、化気神社、松尾神社、日吉神社、素盞鳴神社、八幡宮、天計神社、三所神社の八社がそれぞれの鎮座地から総社宮へ行列を整えて集合し、総社宮を交えた九社で大祭が行われます。毎年10月の第三日曜に行われ、早朝6時から午後15時30分頃まで1日かけて執行されます。町全体が賑やかながらも神聖なムードに包まれるこちらも県指定重要無形民俗文化財に指定されています。

[吉川八幡宮当番祭] -Yoshikawa hachimangu tobansai-

10月1日に【当ざし】と呼ばれる祭りの主役を決める行事から始まり、代々伝わる手順ののっとり1ヶ月間かけてすすめられ毎年10月の第四日曜日には【大祭行事】が行われます。県指定重要無形民俗文化財に指定されている神事で、裃(かみしも)を身につけた供人や、白装束の当番様が行列する様子などは、まるで現代ではなく絵巻物を見ているかのような神秘的な雰囲気が漂います。その様子に魅せられ、遠路はるばる毎年見学に来る観光客も多いお祭りです。



岡山県・三大祭りのうちの二つがここに。



会いたくなる。
吉備中央町

KIBICHUO TOWN

<http://www.kibitabi.jp>





絶景・非日常に会いに行く。

澄んだ空気とのどかな田園風景に囲まれた吉備中央町。

地形や環境を生かした、ここでしか体験できない

特別な時間を過ごしてみませんか。

心身を解放し、安らぎの週末を家族や大切な人とともに。

アストロコテージガリレオ

標高約370メートル、360度見渡せる大パノラマの丘の上に建つ天体観測室の付いた町営の自然体験宿泊施設です。1995年度の国の調査で星空がきれに見える地点として、旧加茂川町が全国5位になったことが追い風となり、施設が整備されました。建物内は玄関ホールを挟んで北側に4畳半の和室と8畳の洋室を備える宿泊施設棟、そして南側には天体観測棟があります。天体観測棟は2階に上がると観測ドームがあり、コンピュータ制御による口径30cm反射型望遠鏡が据えられています。備え付けのマニュアルで操作

も可能ですが、事前に申し出ておけば指導員を派遣してくれるので操作に慣れない人でも安心。この施設は、食事や飲み物は持ち込み・自炊となり、キッチンなど自炊設備も完備。1グループの貸切となるため、自分たちで食材を持ち込んで、輝く星空のもとで気兼ねなくバーベキューもできます。望遠鏡で遠くの星を眺めるのも良いですが、高原に寝そべて、家族や友人たちと満天の星空を見ながら唯一無二の時間を過ごすのもおすすめ。夕焼けから日没まで、また、季節によっては早朝の雲海も素晴らしく見応えがあります。

data

住所：岡山県加賀郡吉備中央町下加茂1506-150
TEL:0866-54-1301(吉備中央町協働推進課)
利用時間：15:00～翌10:00
【宿泊】基本使用料5,140円、利用料小学生以上1,030円
【望遠鏡】ドーム内2,060円、移動用小型1,030円
定員：5名
アクセス：山陽自動車道岡山IC/車約40分
岡山自動車道賀陽IC/車約30分





大自然の風を感じ、
馬と触れ合ううちに心が解放。



岡山乗馬倶楽部

全てを悟ったような透き通った目、余計なものを削ぎ落とした美しい肢体。馬は見るだけでも十分魅了される生き物ですが、触れ合うことで癒される。そんな効果がある事を知っていますか？

約50頭の馬が暮らす「岡山乗馬倶楽部」は、天文台「アストロコテージガリレオ」とほぼ同じ標高約370メートルに位置し、開放的な環境にある施設。戦いを終えた有名競走馬がセカンドキャリアのために調教されているのを見たり、周辺の大自然の中をトレッキングできる西日本最大級の乗馬倶楽部です。また吉備中央町が目指す「セラピーリゾートタウン」の構想の中核を担うのもここ。馬の

体温は37℃から38℃の間で、人間のお腹の羊水の温度とほぼ同じ。そんな理由から触れ合っているうちに心が落ち着き癒されるという「ホースセラピー」にも取り組んでいます。このセラピー法は海外では保険適用の確かな治療であったり、第二次世界対戦後にも負傷者が軍馬の世話をする内に心の傷を癒したという事実も残っているほど。ここ「岡山乗馬倶楽部」では5分で体の不調が分かる最新鋭の機器を用いて、ホースセラピーの効果を確かめる産学官が連携した取り組みも行っています。とはいえ、難しく考える必要はありません。馬と触れ合うために、気軽に足を運んでみてください。



data

住所：岡山県加賀郡吉備中央町上田西2393-11 TEL:0867-34-9911
 入場料：草原トレッキング・ビジターコース30分5,000円、きびの森植物園ガーデントレッキングコース90分12,000円
 アクセス：山陽自動車道岡山IC/車40分、岡山自動車道賀陽IC/車30分

SUPERB VIEWS UNUSUAL

絶景

きびの森植物園

「きびの森植物園」は、天気の良い日は遠く鳥取県の大山まで見渡せるロケーション。園内は山の傾斜を利用しており展望台や白いプランコも設置。四季折々の花はもちろん、園を取り囲む中国山系の絶景を楽しみながら散策できるコースになっています。春から初夏にかけてはフレンチローズなどの香り高い約100種のバラや水辺の花が咲き誇り、夏はピオトープガーデン(池)に蓮が大輪の花を咲かせるなど。園内にある約300種の草花が様々な表情で来園者を出迎えます。また見るだけでなく参加できるものが多いのもこの植物園の特徴のひとつ。キッズガー

デンに設置されている草すべりでアスレチックを楽しむもよし、園内のカフェで景色を眺めながら一服するもよし。季節ごとのフラワーアレンジメント教室などの体験イベントやコンサートも開催していますので、何度足を運んでも楽しめるスポットです。また近年は、隣接する「岡山乗馬倶楽部」との連携で、ポニーとのふれあいや園内のトレッキングなどを取り入れたガーデンセラピーの取り組みも。植物に触れ、空に向かって深呼吸をすれば日頃の疲れはどこへやら。帰る頃にはきっと心なしか足取りが軽くなっているはずです。

data

岡山県加賀郡吉備中央町下加茂1506-109
TEL:0867-34-1787
入園料:大人500円、中高生300円、小人200円 開園時間:9:00~16:00
定休日:水曜(12月~3月は冬季閉園)
アクセス:山陽自動車道岡山IC/車40分、岡山自動車道賀陽IC/車30分



遠くは大山まで
見渡せる
天空の植物園





名湯の歴史に会いに行く。

HOT SPRING 温泉

日々の疲れも旅の疲れも癒してくれる温泉。

その昔から地元民に“湯場”として愛されてきた湯に浸かり、

温泉宿の女将たちの人情に触れているうちに、次第と心がほぐれていくのを実感できることでしょう。



吉備の風景と和の心を感じる宿

鶯の巣温泉 湯本屋旅館

昭和9年より80年以上この地で守り続けられている鶯の巣温泉。昔から“湯場”として地元の人々に愛されてきたこの温泉は、人皇7代孝靈天皇の代に発見されたそう。その第3皇子である吉備津彦命の古代大和政権と吉備国との対立を描いたものが「桃太郎伝説」。鬼が戦いの傷をこの温泉で癒しては戦っていたことを知り、吉備津彦命が神力で湯を封じたことで鬼退治ができたのだそう。その時から湯場の温泉が冷泉になったと言われています。

またその昔、頼山陽・山田方谷が来遊し、方谷が天保13年に入湯の際、竹荘の美しさを詠んだ漢詩が残っています。その漢詩は現在の駐車場に飾られており、見ることができます。

庭の井戸から湧き出しているという冷泉の泉質はpHが高めなこともあり、こっくりとしたろみのあるのが特徴。別名美肌の湯と言われるほどで、湯上りの肌はしっとりとなめらか、湯冷めもしにくいと評判です。全てかけ流しで、浴室内のカランやシャワーから出てくるお湯も全て源泉という贅沢さ。また提供されるお料理は地元の食材を使用した、季節感を大切に家庭的な和食が中心。この宿を切り盛りする親子三代の手によるもので、食べるとどこかほっこりとした気持ちにさせてくれるこうけいです。

data

住所：岡山県加賀郡吉備中央町竹荘492-2 TEL:0866-54-1355
 料金：1泊2食付8,650円、ランチ1,000円、日帰り入浴(12:00~17:00)大人700円、子ども400円、貸切り1人1,000円 泉質：低張性アルカリ性冷鉱泉
 アクセス：山陽自動車道岡山IC/車40分、岡山自動車道賀陽IC/車15分



湯の瀬温泉

大正10年創業の「湯の瀬温泉」。笑顔の素敵な2代目女将が切り盛りするもてなしの温泉旅館です。川床から湧き出すアルカリ性単純泉で薬効成分も高く、古くから湯治湯として親しまれています。29度の源泉を温めた掛け流しで、シャワーやカランからも源泉が出るほど。温泉のpHは9.7と高めで皮膚の保湿効果も高く美肌効果も期待ができます。宿泊のみならず日帰り入浴も可能で、湯冷め知らずということもあり岡山市内から頻繁に通う常連さんもたくさんいるとか。夕食は、周辺で獲れるイノシシを使ったボタン鍋やカモ鍋、川魚料理など、女将が愛情こめて提供してくれます。特にボタン鍋のイノシシ肉の美味しさには初めて食べた人も驚くほどです。

また、旅館の裏を流れる豊岡川を渡ったところにバンガロータイプのキャンプ場もあり、4月から11月まで利用可能。目の前の川での川釣りや珍しい野鳥の観察、焚き火などができる5月ごろからホテルが飛び交う6月は、幻想的な雰囲気になるのでベストシーズンです。温泉やキャンプ地の周りにほとんど民家がないくらいの立地。日頃の喧騒から離れ、時計なども外してしまったりと流れる時間の経過を楽しんでみるのも、たまには良いでしょう。

data

住所：岡山県加賀郡吉備中央町豊岡下1538-1
TEL：0867-35-0539
宿泊料：1泊2食付き9,500円～
日帰り入浴（9:00～20:00）大人600円、子ども400円
アクセス：岡山自動車道賀陽IC／車約15分



川床から湧き出す美人の湯

data

住所：岡山県加賀郡吉備中央町小森245
TEL：0867-34-0015
日帰り入浴（日～木11:00～17:00/金・日・祝11:00～18:00/土曜11:00～19:00）
大人600円、子ども450円
※不定休
※2017年3月現在リニューアル中の為日帰り入浴のみの営業
泉質：アルカリ性単純温泉
アクセス：山陽自動車道岡山IC／車40分、岡山自動車道賀陽IC／車20分

江戸時代に起源をもつ
癒しの名湯ここにあり



小森温泉

江戸時代に岡山藩主の池田継政が湯治場を設営したと言われているのが「小森温泉」。当時、藩をかけての一大事業として約1年をかけ莫大な費用と人夫をつぎ込み建設されましたが、湯元に清水が混じり込んだことをきっかけに温度が下がり数年を待たずして衰退、一旦は閉鎖されてしまいました。昭和28年ごろに再調査したところ豊富な湯量が確認されたため、再興されたのが現在の建物です。玄関の横には再興された時に発見された、江戸時代の湯釜の底などが展示されていたり、館内の通路から見える石垣などは当時のものが残っているのも歴史を体

感できる見所のひとつです。玄関で靴を脱ぎ、館内に足を踏み入れていくと、川を渡る廊下があります。夏にはたくさんの蛍が舞う様子を川に面した客室から見ることもできたり、鳥のさえずりや四季折々の表情が見える自然豊かなロケーションです。湯は、サラリとした感触で刺激が少ないので温泉初心者さんにもおすすめ。浴槽の湯は加温されていますが、カランから出てくるものは約28℃の源泉そのままです。

現在は長年の老朽化を直す改装中のため、日帰り入浴のみの営業ですが、2017年夏ころからは旅館としての営業も再開する予定です。（商標登録番号 第4095761号）



HOME-STAY 農家民宿

そこに住む人たちにとってはありきたりな日常が、
初めて訪れる人にとってはかけがえのない経験になることがあります。
農家の暮らしに飛び込み、数日のプチ移住体験をしてみませんか。

暮らしに会いに行く。



やまと

町内の観光地域づくりに力を入れる難波さんが営む「やまと」は、季節ごとの農作業が体験できる場所。中でも稲作体験は人気のアクティビティで、トラクターや田植機、コンバインの運転体験などでもできるため、小学校の課外活動などの受け入れにも積極的。そのほかにも裏山でとってきた竹で竹細工を作ったり料理に使ったり、山菜や椎茸を採ってきてそのまま調理をして食べたりと、自分たちの足元にあるものの豊かさに気づかせてくれる、そんな経験ができます。

住所：岡山県加賀郡吉備中央町宮地2242 TEL:0866-55-5725
宿泊料：大人7,000円、高校生5,500円、小中学生4,500円(食事は食材を提供して共同調理か自炊) 客室：定員8名
アクセス：岡山自動車道賀陽IC/車約10分



古那志屋

古くから農家としてこの地で栄えてきた一家の、歴史ある屋号を掲げた民宿。様々な農産物を出荷しているだけでなく、道の駅に隣接された食事処でも料理を提供しています。民宿では1年中石臼と杵での餅つき体験ができるほか、稲刈りや芋掘り、自分で採ったブルーベリーを使ったジャム作りなどの農作業が体験できます。また現在もどんどん設備が充実拡大中で、体験できることは無限大です。地元の食に関することならおまかせあれ。



住所：岡山県加賀郡吉備中央町上田西513-5
TEL:0867-34-0326
宿泊料：大人7,000円、高校生5,500円、小中学生4,500円(食事は食材を提供して共同調理か自炊)
客室：定員6名
アクセス：岡山自動車道賀陽IC/車約25分



たえこ

昭和43年から酪農を手がけ、40周年を機に農業中心の生活に移行したという上田さん。夏になるとトウモロコシの収穫体験ができ、多くの人で賑わいます。この「みらい390」という品種は生でも食べられる、甘さでは他に類を見ないという品種。もぎたてを畑で7本も食べた人もいるというから驚きです。また放牧の時期は牛に、庭先ではヤギにも触れ合えるのが魅力のひとつ。農作物や動物に触れ、上田夫妻のあたたかいもてなしにどっぷりと浸かってみては？

住所：岡山県加賀郡吉備中央町岨谷110 TEL:0866-55-5415
宿泊料：大人7,000円、高校生5,500円、小中学生4,500円(食事は食材を提供して共同調理か自炊) 客室：定員6名
アクセス：岡山自動車道賀陽IC/車約10分



みっちゃん家

鯖寿司、巻き寿司、山菜おこわなどを道の駅で販売している女将のみっちゃん。手作り弁当も好評で、冠婚葬祭から1つ2つのデリバリーまで頼まれるほど地元の方から味も腕も好評を得ています。そんなみっちゃん家では旬の野菜やイノシシを使った田舎料理を一緒に作ることができます。また、ハラル料理研修も受けているので、ハラル対応も可能。美しく整備された広い芝の庭で遊ぶもよし、大人も子どもものんびり過ごしてみたいかがでしょう。



※ハラルとは…イスラム法上で食べることが許された食材や料理のこと。吉備中央町は米粉を使ったパンなど、ハラルに町ぐるみで取り組んでいます。

住所：岡山県加賀郡吉備中央町吉川535-2 TEL:0866-56-7818
 宿泊料：大人7,000円、高校生5,500円、小中学生4,500円
 (食事は食材を提供して共同調理か自炊) 客室：定員5名
 アクセス：岡山自動車道賀陽IC/車約15分



行ちゃん

野菜収穫、きのこ狩り、自然薯掘り、山菜狩りなど、周辺の山で農家の四季を体験できます。夏には、行ちゃんが所有する川沿いのバンガローを利用して、川遊びや焚き火、バーベキューなど半日キャンプも楽しめます。宿泊は昔ながらの情緒あふれる日本家屋。冬は居間に火鉢があり、落ち着いた雰囲気の中でのんびりと過ごすことができそうです。外国からの旅人の受け入れ経験も豊富な行ちゃん、一期一会の一夜を。

住所：岡山県加賀郡吉備中央町岨谷3649 TEL:0866-55-5467
 宿泊料：大人7,000円、高校生5,500円、小中学生4,500円(食事は食材を提供して共同調理か自炊) 客室：定員4名
 アクセス：岡山自動車道賀陽IC/車約15分





池ノ上

築120年の母屋に宿泊できる池ノ上。キッチンスペースは薪ストーブを取り入れ広く明るい雰囲気のリノベーションされています。こちらの家では先祖代々、地元の神様へ大晦日に黒豆を奉納してきました。その由緒ある黒豆を使ってばら寿司やプリン、羊羹などを一緒に作ることができます。足王様、歯痛地藏、耳痛地藏などの祠が近隣にあるので、開運散歩もおすすめです。地域の民俗・風習にも触れ、心静かな時を過ごしてみてもいいです。

住所：岡山県加賀郡吉備中央町上田東1355 TEL:0867-34-0804
 宿泊料：大人7,000円、高校生5,500円、小中学生4,500円（食事は食材を提供して共同調理か自炊） 客室：定員5名
 アクセス：岡山自動車道賀陽IC/車約30分



ブッポー荘

絶滅の危惧にある野鳥“ブッポウソウ”が飛来する吉備中央町。5月から8月はこの民宿の庭から巣箱で子育てをする様子を見ることができ、全国から人が集まります。江戸時代に建築され、増改築を繰り返した本家を囲炉裏を囲むスタイルに近年リノベーション。炉端を囲んで調理をしたり語り合うもよし、炎を見ながらくつろぎのひと時が過ごせそう。夕食は野山に自生する野草や季節の野菜を使ったお料理をオーナーと共に作るのも楽しいですよ。

住所：岡山県加賀郡吉備中央町美原855 TEL:0867-35-0438
 宿泊料：大人7,000円、高校生5,500円、小中学生4,500円（食事は食材を提供して共同調理か自炊） 客室：定員5名
 アクセス：岡山自動車道賀陽IC/車約20分





偉人に会いに行く。

Who is “Mirei Shigemori” ? [重森三玲とは]

明治29年に現在の吉備中央町吉川地区で生まれ、日本の伝統美である茶道・花道の奥義を極めただけでなく、造園の設計図を残し後世のためにも貢献するなど昭和を代表する造園学者として多大なる功績を残しました。彫刻家であり造園・作庭家としても名高いイサム・ノグチにも影響を与えたとされています。



A HISTORICAL PERSONAGE

偉人



Data

住所：岡山県加賀郡吉備中央町吉川3930-8
TEL：0866-56-7020(吉川公民館)
アクセス：岡山自動車道賀陽IC/車約20分

天籟庵

Tenrai-an

力強さと繊細さを兼ね備えた処女作

茶道を極めたいとの想いから、18歳の時に建築した茶室が生家から移築されたものです。船底天井と言われるアーチ型の天井や、三つの床の間、不規則で幾何学的に組み合わせた障子の貼り方など、随所に重森三玲ならではのこだわりが散りばめられています。露地は移築時に作られたもので、隣接する「吉川八幡宮」が海の神様を祀られているということもあり、それを連想させるような力強さが、併設された「重森三玲記念館」と合わせて見学してみてください。



功德庵 Kudoku-an

相対美が評価された最高傑作

功德庵は重森三玲氏、64歳の時の作品。昭和38年に岡山市内の民家へ築造し、その所有者であった立岡皓男氏から寄贈を受け、平成11年6月に大村寺へ移築されました。北山杉をはじめ、こだわりの材料を持って建築された茶室は相対美が評価され、三玲の最高傑作とも言われています。功德庵のある大村寺には推定樹齢350年のクロマツと、三玲設計の庭もあり境内・庭園の散策もできます。

Data

住所：岡山県加賀郡吉備中央町上竹5600
TEL:0866-54-1403(大村寺)
アクセス：岡山自動車道賀陽IC/車約10分 ※要事前予約



個人邸宅に舞う美の小宇宙

「曲鳥庭(きょくとうてい)」と名付けられた小倉邸の庭園は昭和26年に作庭されたもの。三玲と職人がわずか2日間で作ったといわれています。美しく整えられた庭園には杉苔で囲まれた3つの石組みがあり、書院から見て奥から蓬莱石組【真】、左が方丈石組【行】、その右が瀛洲【草】を表現しています。里山から聞こえる鳥の声や借景を取り入れ、蓬萊神仙の世界観に「真行草」という日本の美意識を当てはめた新しい表現方法の庭園となっています。

Data

住所：岡山県加賀郡吉備中央町黒山680-1
TEL:0866-54-1301
(吉備中央町協働推進課)
アクセス：岡山自動車道賀陽IC/車約20分
※要事前予約



小倉邸 Ogura-tei

Ogura-tei

西谷邸 Nishitani-tei

借景を利用した三玲最古の庭園

重森三玲の知人だった西谷氏の依頼により、三玲が本格的に庭園を勉強する前の昭和4年に作られたという、南方の山々が借景として利用された「旭楽庭」(きょくらくてい)。大きな石を運搬するような道具もなかった当時に、これだけの見事な石を使った庭園を作り上げています。また庭を支える生垣には、お城などによく見られる武者返しを用いており、そちらの景観も見所のひとつ。三玲の作品としては3作目とされていますが、現存するものでは最古です。



Data

住所：岡山県加賀郡吉備中央町黒山509
TEL:0866-54-1301
(吉備中央町協働推進課)
アクセス：岡山自動車道賀陽IC/車約20分 ※要事前予約



友琳の庭 Yurino-niwa

Yurino-niwa

三玲が愛した京都に思いを馳せる

昭和44年に京都友琳会館に作庭された庭園を平成14年に吉備中央町賀陽庁舎へ移築しました。友琳染を完成させた宮崎友禪齋の「友」と尾形光琳の「琳」へのリスペクトを込め「友琳の庭」と命名されました。池泉鑑賞式の庭園で、鬘斗を基本としてデザインされたモダンな池庭が特徴です。池水は浅く、高い透明度のまま螺旋状に流動するようにしています。北側の庭は「天の橋立」を見立てたデザインだといえます。



Data

住所：岡山県加賀郡吉備中央町豊野1-2 TEL:0866-54-1301 (吉備中央町協働推進課)
アクセス：岡山自動車道賀陽IC/車約15分